

マクロ経済学 II 講義要綱

マクロ経済学の中心課題は、物価と雇用関係を明らかにすることである。マクロ経済学 I では主に (1) 雇用の問題を (2) 閉鎖経済について考えた、マクロ経済学 II ではマクロ経済学 I で学んだことを基礎として (1) 物価と雇用の問題 (2) 開放経済の問題を考え、マクロ経済学の知識を拡充する。

主な内容は以下のとおりである。

A. 物価の影響

1. 消費需要
2. 貨幣需要
3. 利子率
4. 物価と有効需要 (AD 曲線)
5. 物価と雇用 (AD-AS モデル)

B. 開放経済のマクロ経済学

1. 国民経済計算と国際収支
2. 需要の国外への漏出
3. 外国為替相場
4. 開放経済の有効需要原理 (マンデル=フレミング・モデル)
5. 物価と経済活動水準 (開放経済の AD-AS 分析)